②毛塚記念館

旧本紺屋町に所在。江戸時代からの造り酒屋で屋号は「丸木屋」。典型的な町屋の建物で、国の登録文化財。

問合せ TEL0276-72-0050（毛塚記念館）

⑤旧二業見番組合事務所

旧呉服町に所在。昭和十三年の建築。二業とは芸妓屋業、甲種料理店業の二つ。屋根等に特徴があり二階に練習舞台がある。

⑦鷹匠町長屋門

かつて豪農が使用していた長屋門の梁や柱等の古材を活用し、武家長屋門として平成21年に新たに生まれ変わった。

問合せ TEL0276-72-4111（市民協働課）

⑧武鷹館

平成11年に市の重要文化財に指定、平成12～13年に移築、復元された旧藩士住宅。公募により「武鷹館」と名付けられた。

問合せ TEL0276-74-4111（文化振興課）

①竜の井

この地にかつて所在した善導寺境内にあった井戸。城沼に住む竜神の妻がお寺を守るため、この井戸に入ったことから竜の井と呼ばれるようになったという。

③青梅天満宮

菅原道真公が左遷されたときに投げた四つの梅の実の一つがこの地へ飛び、青梅天満宮となったという言い伝えの残る神社。

④外池商店

旧鍛冶町に所在。かつては酒造や醤油造を営んでおり、屋号は「和泉屋」。

⑥青龍神社

清竜権現が姿を現したとされる井戸を囲む社。かつてこの青竜の井戸と竜の井、城沼は続いていたといわれる。

⑨館林城土橋門

館林城の中心、三の丸に入る門。正面の千貫門に対する通用門。門前の堀に土橋があったことから「土橋門」と呼ばれる。昭和58年復元。

問合せ TEL0276-74-4111（文化振興課）

⑩旧秋元別邸

最後の館林藩主「秋元家」にゆかりのある建物。明治末から大正初期の建物と考えられ、和風建築と洋館の調和が美しい。

問合せ TEL0276-72-4111（花のまち観光課）

まちなか散策ガイド

館林を訪れる人々やこのまちに住むみなさんにまちの隠れた魅力に触れていただこうと、駅からつつじが岡公園までのモデルルートを設定し散策ガイドを作ってみました。
城下町・町屋の面影を訪ねるまちなか散策あなたも歩いてみませんか。

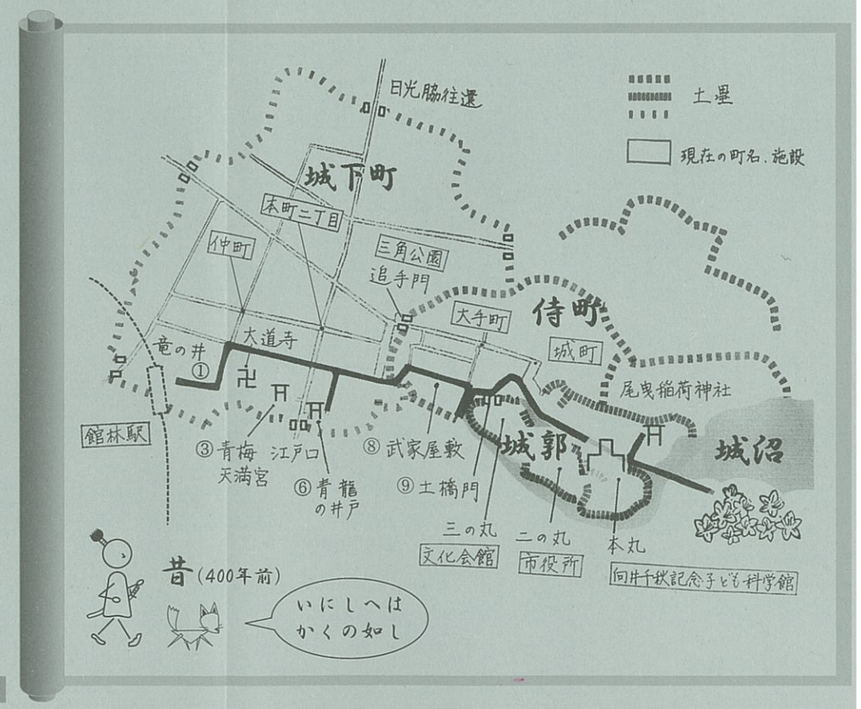
昭和初期の館林駅
「館林他名所絵ハガキ」より館林市立資料館蔵

館林駅からつつじが岡公園までのちょっと楽しい歩き方

製　作：まちづくりを考える研究グループ　ロマンロード
問合せ：館林市役所　市民協働課
館林市城町1-1　0276-72-4111
まち研HP：http://www.tatebayashi.ne.jp/machiken/

まち研
平成27年12月発行

まちなか散策ガイド 今と昔



館林は狐が尾を曳いて縄張りをしたと伝えられる城下町です

[各名所間の距離]
館林駅・・・竜の井・・240m・・毛塚記念館・・・350m・・・外池商店・75m・旧二業見番・・・・・400m・・・・・旧鷹匠町・・260m・・館林城土橋門・・・・・700m・・・・・旧秋元別邸・・渡船場　約2km
約800m　約1.2km